

このコーナーでは、「私の好きな白河の景観50選」にご応募いただいたもののなかから、毎月1か所を皆さんにご紹介しています。



### 駅前ロータリーより見るJR白河駅舎

JR白河駅舎は、大正時代に建築され、当時のステンドグラスが施された、全国でも指折りの大正ロマンあふれる駅舎として白河市の顔となっています。

実家から東京に行く際に、いつも三角屋根の白河駅に入り、そして帰省の際にも振りかえると、見なれた駅舎がそこにありました。

昔から、また現在においても多くの人たちを送り迎えながら、たくさんの人に親しまれてきた白河駅は、私たちの心の風景にいつまでも刻まれています。

### 「私の好きな白河の景観50選」が発表されました!!

12月19日に、多くの皆さんから応募いただきました「私の好きな白河の景観50選」の発表会が行われました。今後は、広報白河や市ホームページ等に掲載し、広く市民の皆さんへご紹介いたします。

本庁舎都市計画課 ☎ 1111 内2288

## ふるさとの風景を描こう

～いつだって心に残る風景がある～



●編集・発行 白河市市長公室秘書広報課  
961・8602 福島県白河市八幡小路7-1 ☎1111

コンセントをこまめに抜こう  
白河市はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。  
チャレンジ25

### 私のイチ押し



第10回ふくしま特産品コンクール工芸の部 優秀賞  
『ミニチュア甲冑』  
高さ35cm(左)・高さ55cm(右)



鈴木芳旺さん  
(会津町)

イチ押し作品を募集  
このコーナーでは、皆さんの自慢の作品を募集しています。本庁舎秘書広報課までご連絡ください。

私は、まちおこしのために平成21年度に「甲冑塾」に参加し、甲冑づくりを始めました。甲冑塾は、竹下義昭会長を筆頭に男女合わせて45人おり、初級・中級コースは厚紙で、本格コースは鉄・革で作製しています。現在は、本格コースで作製していますが、マイタウン白河合同作品展にミニチュア甲冑を試作して出品したところ、多くの反響がありました。今回、ご紹介する作品は、重要文化財としての歴史民俗資料館に保管してある武田信玄ゆかりの楯無鎧をモチーフにした「ミニチュア甲冑」です。白河の歴史的な背景から、郷土品としてまちおこしは出来ないものかと試行錯誤して作りました。第10回ふくしま特産品コンクール・工芸の部では、優秀賞を受賞し、郷土品としてまちおこしに役立てるのではないかと考えています。

2月の白河だるま市には、マイタウン白河1階で、今まで甲冑塾で作製した作品が一堂に展示されます。また、5月より新たに「ミニチュア甲冑教室」も開催されます。皆さんも子どもたちへのプレゼント、装飾品として一緒に作製してみませんか。

「広報白河」は再生紙を使用しています。